

## 編集後記

「テーマは自由、800字程度 締切りは30日後」と、編集後記の執筆依頼をいただいたものの、テーマの選定に苦しみ、一文書けぬまま締切りの前日を迎えました。テーマを探すべく、各種学会誌からPTA会報に至る種々の編集後記を調査したところ、編集後記のテーマは、1)執筆時または出版時の話題、2)編集作業の苦労話、3)執筆者自身に関する話題に大別されることを得ました。1)本稿執筆時には、朝鮮半島情勢、ボストンマラソンにおける惨事、国内では淡路島、東北、三宅島で立て続けに発生した大地震などが報じられております。気が滅入るニュースが多い中、LHDにおける重水素実験開始に近隣自治体が同意されたという本会関連の明るい話題も報じられております。長年にわたり地道な対話を続けてこられた努力が実を結んだ結果と存じます。関係各位の真摯なご努力に改めて敬意を表したく存じます。2)私はIFMIF リチウムターゲット系に関する

解説記事を担当しました。本件では、設計とモノづくりの間、小規模の模擬試験と実規模試験の間にあるギャップについて解説していただくことを意図しました。しかしながら、編集者の意図と著者の先生方の間にも嬉しいギャップがあり、IFMIFの全体計画から要素技術に至るまで、限られた紙数の中でわかりやすく解説していただきました。稚拙な企画意図からは想像できないほどのできばえに感激いたしました。ご多忙の中、玉稿を賜りました著者の先生方に、この場をお借りして御礼申し上げます。そのようなわけで特段の苦労話は見当たらず、本稿の執筆が唯一の苦労といえそうです。3)今夏には編集委員の任期満了を迎えることとなりました。お世話になりました編集委員会の先生方、常に助けていただいた学会事務局の皆様へ御礼申し上げます。任期満了後は編集委員会での審議の様子、編集者の心境を想像しつつ、一読者として学会誌を楽しみたいと存じます。(廣瀬貴規)

### プラズマ・核融合学会役員

|     |              |       |              |              |                      |             |
|-----|--------------|-------|--------------|--------------|----------------------|-------------|
| 会 長 | 小川 雄一        | 副 会 長 | 斧 高一         | 二宮 博正(推薦委員長) | 常務理事                 | 西村 新(総務委員長) |
| 理 事 | 疇地 宏         |       | 安藤 晃         |              | 石原 修(研究部会連絡委員長)      |             |
|     | 上杉 喜彦        |       | 甲斐 俊也        |              | 小森 彰夫(支部・地区研究連絡会委員長) |             |
|     | 坂本 慶司(広報委員長) |       | 清水 克祐(財務委員長) |              | 白谷 正治(年会運営委員長)       |             |
|     | 永津 雅章(企画委員長) |       | 福山 淳         |              | 堀池 寛                 |             |
|     | 山崎 耕造        |       | 米田 仁紀(編集委員長) |              |                      |             |
| 監 事 | 市村 真         |       | 中澤 一郎        |              |                      |             |

### プラズマ・核融合学会誌編集委員会

編集委員長・チーフエディタ: 米田仁紀(電通大) 副委員長: 上杉喜彦(金沢大)

エディタ: 安藤 晃(東北大), 坂本瑞樹(筑波大), 中村祐司(京大), 村上匡且(阪大), 室賀健夫(核融合研), 佐々木浩一(北大)

編集委員: 石田 學(JAXA), 伊藤剛仁(阪大), 井 通暁(東大), 今井 誠(京大), 岩本晃史(核融合研), 大場恭子(東工大), 岡本 敦(東北大), 梶村好宏(明石高専), 菊池崇志(長岡技科大), 古賀麻由子(兵庫県立大), 佐々木 明(原子力機構), 佐竹真介(核融合研), 佐藤正泰(高度情報科学技術研究機構), 杉山貴彦(名大), 高橋和生(京都工繊大), 田中将裕(核融合研), 土屋 文(名城大), 成嶋吉朗(核融合研), 長谷川裕記(核融合研), 廣瀬貴規(原子力機構), 福山隆雄(長崎大), 藤澤彰英(九大), 松浦寛人(大阪府立大), 村中崇信(中京大), 籾内俊毅(阪大), 山田英明(産総研), 山家清之(新潟大)

乱丁・落丁本は、ご面倒ですが学会編集委員会宛ご送付ください。送料当方負担にてお取り替えいたします。

### プラズマ・核融合学会誌第89巻第5号

編集・発行

〒464-0075 名古屋市千種区内山3丁目1-1 4階

印刷 株式会社荒川印刷

一般社団法人 プラズマ・核融合学会 編集委員会

2013年(平成25年)5月25日

Tel. 052-735-3185 Fax. 052-735-3485

E-mail: plasma@jspf.or.jp URL: <http://www.jspf.or.jp/> 定価1,365円(本体1,300円)

本誌に掲載された寄稿等の著作権は一般社団法人プラズマ・核融合学会が所有しています。